



平成 27 年 10 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社 ビジネス・ブレイクスルー
代表者名 代表取締役社長 大前 研一
(コード番号 2464 東証マザーズ)
問合せ先 代表取締役副社長 伊藤 泰史
(TEL. 03-5860-5530)

当社子会社による株式の取得（孫会社化）に関するお知らせ

当社及び当社の連結子会社である株式会社アオバインターナショナルエデュケイショナルシステムズは、平成27年10月22日の両社取締役会において、株式会社アオバインターナショナルエデュケイショナルシステムズが、以下のとおりSummerhill International株式会社の全株式を取得し子会社化（当社の孫会社化）することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 株式の取得の理由

本株式取得の目的は、当社インターナショナルスクール事業における世界標準の幼児教育拠点の首都圏最重要地区への拡大、健全な黒字事業取得による連結ベースでの増収増益への早期貢献、ブランド価値やカリキュラムの向上等における子会社間の相乗効果の実現にあります。

当社連結子会社である株式会社アオバインターナショナルエデュケイショナルシステムズ（以下、AJIS）は、昭和51年（1976年）に「アオバジャパン・インターナショナルスクール」を設立いたしました。平成25年10月の当社による株式取得後は、幼少期から国際色豊かな学習環境下において、①グローバル・リーダーシップ、②日英等の複数の言語を駆使するコミュニケーション能力、③論理的に思考し問題を解決する力、④よりよい社会のためにイノベーションを起こす起業家精神、⑤リスクを取って新たなことへ挑戦するマインドと行動力の「5つのコアバリュー」をカリキュラムの要諦とし、数十年後の未来社会におけるグローバルリーダーや、地球規模で活躍できる人材の育成を目指して、1歳から高校生までの共学一貫校を運営しております。

同校は、グローバル教育における世界標準を全てのキャンパスで確立すべく、国際バカロレア（IB）の導入を積極的に推進しております。平成27年6月、同年7月において、IBのディプロマ・プログラム（DP）と初等教育プログラム（PYP）の認証校となりました。また、残る

中等教育プログラム（MYP）につきましても、既に平成26年9月に公式候補校となり、平成28年度中のIB全プログラム（PYP、MYP、DP）の認証取得に向けて取り組んでおります。現在、これら全プログラムの認証を保有する学校は、国内に4校しか存在しておりません。

また、AJISの子会社である現代幼児基礎教育開発株式会社の運営する「JCQバイリンガル幼稚園（以下「JCQ」）」も、設立以来、日本人を主対象に日英のバイリンガル教育を提供する幼児教育機関として晴海地区で実績を積み重ねてまいりましたが、平成27年9月1日付けでIB初等教育プログラム（PYP）の公式候補校となり、平成28年度中のPYP認証取得を計画しております。

このように当社グループは、アオバジャパン・インターナショナルスクール及びJCQバイリンガル幼稚園の全拠点において世界標準の教育を提供すべく、IB教育に関する国内外のベストプラクティスを研究・導入し、国内市場に留まらず世界規模で優秀な教員の採用を推進する等、IBカリキュラムの推進に積極的に取り組んでおります。こうした取り組みを通じて、グローバル教育における最先端校（リーディング・スクール）となることを目指しております。

財務面におきましても、AJIS、JCQともに、既に安定した黒字事業として拡大基調にあり、今後、当社グループの増収増益への更なる貢献が期待されます。

一方、Summerhill International株式会社は、東京都港区麻布エリアにおいて昭和37年（1962年）に設立された前身のJACインターナショナルスクールから通算50年以上の歴史をもつ「サマーヒルインターナショナルスクール（Summerhill International School）（以下、SH）」を運営しております。SHは、1歳から6歳までを対象に英語によるグローバル教育に早くから取り組み、国内におけるインターナショナルスクールの最激戦区として知られる広尾・麻布地区において、屈指の知名度と実績を確立してきました。その教育理念である「Play-based Learning（遊びの中から学ぶ）」をもとに、20カ国以上の国籍の生徒が集う国際的な環境のもとで、英語他の語学教育に加え、知育・体育・情操教育等バランスのとれたカリキュラムを提供する同校の体験・探求型プログラムは、極めて高い評価を獲得しております。同時に、多様性を受け入れ、グローバルマインドを醸成し、多言語でのコミュニケーション力と論理的思考力を育成するIBの教育理念や探求型カリキュラムとも多くの点で共通項を持っております。

同社は、財務面においてPL・BSともに既に健全な収益構造を確立しており、初年度から当社連結ベースにおける売上、利益面での前向きな貢献が期待されます。

本株式の取得により、インターナショナルスクール事業の幼児教育の拠点は、現在の3拠点（目黒区青葉台、中央区晴海、練馬区光が丘）に港区広尾・麻布地区が加わり、合計4箇所となります。これによって、世界標準の幼児教育の提供体制・地域をより一層拡大し、また、中期的には子会社AJISの運営する「アオバジャパン・インターナショナルスクール」の初等教育部門との教育上、事業上の相乗効果が十分期待できると考えております。

当社は、グループ全体で取り組む「世界で活躍できるグローバルリーダーの育成」のために、今後更にインターナショナルスクール事業の強化を図り、また当社自身が提供する高等教育・社会人教育との連携を強化する事により、1歳から大学院、ビジネスパーソン、経営者までをもカバーする「生涯教育のプラットフォーム」として事業発展を目指してまいります。

2. 株式を取得する子会社の概要

(1) 名称	株式会社アオバイインターナショナルエデュケイショナルシステムズ
(2) 所在地	東京都練馬区光が丘7-5-1
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 柴田 巖
(4) 事業内容	インターナショナルスクール事業、語学学校
(5) 資本金	61百万円
(6) 設立年月日	昭和51年5月18日

3. 異動する孫会社（Summerhill International株式会社）の概要

(1) 名称	Summerhill International株式会社			
(2) 所在地	東京都港区元麻布2-13-8			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 デグチ・モニック			
(4) 事業内容	幼児教育塾の運営			
(5) 資本金	3百万円			
(6) 設立年月日	平成17年4月25日			
(7) 大株主及び持分比率	デグチ・モニック (100%)			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。		
	人的関係	該当事項はありません。		
	取引関係	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態	(単位：千円)			
	決算期	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期
純資産		48,257	72,566	112,008
総資産		114,970	148,528	207,240
1株当たり純資産		482,573円	725,663円	1,120,083円
売上高		183,498	206,190	237,932
営業利益		41,678	33,577	57,698
経常利益		45,540	38,116	62,264
当期純利益		27,830	24,309	39,442
1株当たり当期純利益		278,306円	243,090円	394,420円

4. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏名	デグチ・モニック
(2) 住所	東京都渋谷区
(3) 上場会社と当該個人との取引の関係等	該当事項はありません。

5. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株（議決権の数：0個、議決権所有割合：0%）
(2) 取得株式数	100株（議決権の数：100個）
(3) 取得価額	Summerhill International株式会社の普通株式 920百万円 アドバイザー費用等（概算額） 5百万円 合計（概算額） 925百万円
(4) 異動後の所有株式数	100株（議決権の数：100個、議決権所有割合：100%）

6. 日程

(1) 取締役会決議	平成27年10月22日
(2) 株式譲渡契約締結日	平成27年10月22日（予定）
(3) 株式譲渡実行日	平成27年10月30日（予定）

7. 今後の見通し

本件連結子会社による当該会社の株式取得の影響につきましては、当期連結業績に貢献することが期待されますが、現在精査中であり、開示の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以上

(参考①) 当期連結業績予想 (平成27年 5月15日公表分) 及び前期連結実績 (単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (平成28年 3月期)	4,496	321	311	205
前期連結実績 (平成27年 3月期)	3,763	272	248	216

(参考②)

アオバジャパン・インターナショナルスクールは、国際バカロレア (IB) 「中等教育プログラム」 (MYP) の公式候補校 (※) です。本校は IB ワールドスクール (IB 認証校) としての認証に向けた申請段階にあります。この IB ワールドスクールとは、「質の高い、チャレンジに満ちた国際教育に信念をもって取り組むことコミットする」という理念を共有する学校です。アオバジャパン・インターナショナルスクールも、このような教育に取り組むことが、生徒にとって重要なことであると信じています。

JCQ バイリンガル幼稚園は、国際バカロレア (IB) 「初等教育プログラム」 (PYP) の公式候補校 (※) です。本校は IB ワールドスクール (IB 認証校) としての認証に向けた申請段階にあります。この IB ワールドスクールとは、「質の高い、チャレンジに満ちた国際教育に信念をもって取り組むことにコミットする」という理念を共有する学校です。JCQ バイリンガル幼稚園も、このような教育に取り組むことが、生徒にとって重要なことであると信じています。

※IB の「初等教育プログラム」 (PYP)、「中等教育プログラム」 (MYP)、「ディプロマプログラム」 (DP) 3つのプログラム (および「IB キャリア関連サーティフィケート」) を実施することができるのは、国際バカロレア機構に認証された学校のみです。公式候補校であることは、IB ワールドスクールとして認証されることを保証するものではありません。

IB および IB のプログラムの詳細については、ウェブサイト (<http://www.ibo.org>) をご覧ください。